

平成 28 年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書

「 現 場 調 査 部 門 」

受 験 地		地区協会 理事長印	※	受験 番号	※ 現場調査部門
主な調査対象 ※いずれか1つを○で 囲んでください	土 質 ・ 岩 盤				

私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第 6 条に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。

平成 28 年 月 日

氏名 _____ (印)

一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿

1. 氏 名 ふりがな		男 女	年 令	試験日で 才	昭和 平成 年 月 日生
--------------------------------------	--	--------	--------	-----------	--------------------------------

2. 現 住 所 および 電話番号	(〒 —) 都道 府県 _____ _____ TEL (—) — _____
----------------------------------	---

3. 所属機関 (現在所属している会社について記入して下さい)

名 称	_____ ※直接に雇用契約を結ぶ会社について記入して下さい (いわゆる親会社の記入は不可)	登 録 番 号	(地質調査業者登録をしている場合) 質 —
住 所	(〒 —)	電 話	() —

4. 学 歴

最 終 学 歴	学校名 学 部 学科名等		卒業年月 昭和・平成 年 月 卒
------------	--------------------	--	----------------------------------

※最終学歴が大学院、または、学校教育法における学校(中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校、大学及び高等専門学校)以外の場合、最終学歴の一つ前の学歴も記入して下さい。

学 校 名 学 部 学科名等		卒業年月 昭和・平成 年 月 卒
----------------------	--	----------------------------------

5. 受験資格	該当する受験資格の番号を○でかこんで下さい ※受験資格の詳細は受験手引きを参照 1. 実務経歴 5 年以上 2. 専門学校指定学科を卒業し、実務経歴 2 年以上 (該当者は認定証を要添付)
----------------	--

6. 受験料振込	振 込 手 続 日 月 日 振込依頼人名 (受験者名と異なる場合、記入して下さい) 複数名分まとめて振込んだ場合は、該当する受験者名を次に記入して下さい。 (受験者名 :)
-----------------	--

- ・ 受験の手引き(3 頁～)をよく確認の上、記入して下さい (※印欄は記入しないこと)。
- ・ 年号はすべて和暦で記入して下さい
- ・ 受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。

7. 勤務經歷

期 間			勤務先名（部課名まで記入して下さい）	業 務 の 内 容
年	月	日から		
年	月	日まで		
年	月	日から		
年	月	日まで		
年	月	日から		
年	月	日まで		
年	月	日から		
年	月	日まで		
年	月	日から		
年	月	日まで		

8. 講習会（研修）受講調べ

※受講加点制度の講習会のみ記入

受 講 期 間	講習会名称・受講場所	修了書番号
年 月 日から 日間		
年 月 日から 日間		
年 月 日から 日間		
年 月 日から 日間		
年 月 日から 日間		

9. 実務経歴

[illegible]

[illegible]

10. 実務経験年数	満 年 カ月	※ 満 年 カ月
11. 主として従事したボーリング (○で囲んでください)	軟弱地盤の基礎、ダム、トンネル、地すべり、鉱床、地下水、温泉 その他 ()	
12. 地質調査技士 登 録 番 号	第 号 (当初登録年月日 年 月 日)	

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

〔承認機関〕 住 所
電 話
名 称
代表者氏名

㊞

〔承認機関〕 住 所
電 話
名 称
代表者氏名

㊞

〔承認機関〕 住 所
電 話
名 称
代表者氏名

㊞

平成 28 年度 地質調査技士資格検定試験

「現場調査部門」

受験写真票

受 験 番 号	※	受 験 地	
主な調査対象	土質 ・ 岩盤		
ふりがな 氏 名			男 ・ 女
生 年 月 日	年 月 日 生		試験日で 才

写真貼付

撮影日 H28 年 年 月

※確認覧

〔受験願書記載例〕

平成 28 年度 地質調査技士資格検定試験 受験願書

注：受験地は、願書受理後、変更できません。
慎重に選択・記入して下さい。

「現場調査部門」

受験地	大阪	地区協会 理事長印	※	受験 番号	※ 現場調査部門
主な調査対象 ※いずれか1つを○で 囲んでください	土質 岩盤				
私は地質調査技士資格検定試験を受験いたしたく地質調査技士資格検定試験規程第6条 に基づき写真及び関係書類を添えて申し込みます。 平成 28 年 5 月 1 日 氏名 山田 二郎 山田印 一般社団法人 全国地質調査業協会連合会 殿					
ふりがな 1.氏 名	やま だ じ り り 山 田 二 郎	男 女	年 令	試験日で 28 才	昭和 平成 63 年 5 月 10 日生
2.現住所 および 電話番号	(〒 550-0000) 大阪 都道府県 大阪市西区中央町 1-5-16 寿荘 1号 TEL (06) 1234-5678) -				
3. 所属機関 (現在所属している会社について記入して下さい)					
名称	全国地質調査株式会社 ※直接に雇用契約を結ぶ会社について記入して下さい (いわゆる親会社の記入は不可)			登録 番号	(地質調査業者登録をしている場合) 質 25-1234
住所	(〒 550-0000) 大阪市西区鞠本町 1-15 通商ビル			電話	(06) 6441-0056
4. 学 歴					
最終 学 歴	学校名 学 部 学科名等	三池工業高等学校 土木工学科			卒業年月 昭和 平成 20 年 3 月 卒
※最終学歴が大学院、または、学校教育法における学校 (中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援 学校、大学及び高等専門学校) 以外の場合、最終学歴の一つ前の学歴も記入して下さい。 学校名 学 部 学科名等					卒業年月 昭和・平成 年 月 卒
5. 受験資格	該当する受験資格の番号を○でかこんでください ※受験資格の詳細は受験手引きを参照 1. 実務経歴 5 年以上 2. 専門学校指定学科を卒業し、実務経歴 2 年以上 (該当者は認定証を要添付)				
6. 受験料振込	振込手続日 5 月 1 日 振込依頼人名 全国地質調査(株) (受験者名と異なる場合、記入して下さい) 複数名分まとめて振込んだ場合は、該当する受験者名を次に記入して下さい。 (受験者名: 門建一郎、山田二郎 2 名)				

- ・受験の手引き(3頁～)をよく確認の上、記入して下さい (※印欄は記入しないこと)。
- ・年号はすべて和暦で記入して下さい
- ・受験願書類はクリップで留めた上、提出して下さい。

7. 勤務経歴

期 間	勤務先名（部課名まで記入して下さい）	業 務 の 内 容
20年 4月 日から 21年 3月 日まで	横掘ボーリング株式会社 調査部	現場試験員
21年 4月 1日から 年 月 日まで	全国地質調査株式会社 土木部	現場試験員及び 試験室試験員
年 月 日から 年 月 日まで		
年 月 日から 年 月 日まで		
年 月 日から 年 月 日まで		

8. 講習会（研修）受講調べ

受 講 期 間	講習会名称・受講場所	修了書番号
27年 5月 17日から 5日間	地質調査技術者入職時教育 富士教育訓練センター	第 102 号
28年 6月 19日から 2日間	検定試験事前講習会 天満研修センター	受講予定
年 月 日から 日間		
年 月 日から 日間		
年 月 日から 日間		

注：受講調べに記入する講習会は、受験の手引きに記載する対象講習会のみです。

9. 実務経歴

調査期間	○囲み	発注者（上段）及び調査名（下段）	所属機関名（会社名）
20年 6月 から 40日間	助 手 機 長	新東京国際空港公団 貨物ターミナル地質調査	横掘ボーリング(株)
21年 8月 から 30日間	助 手 機 長	日本道路公団東京第一建設局 常磐自動車道（日立地区）地質調査（その2）	全国地質調査(株)
22年 4月 から 365日間	助 手 機 長	試験室 試験員	
23年 8月 から 20日間	助 手 機 長	宮城県港湾局 6号地木材埠頭地質調査	同上
23年 10月 から 40日間	助 手 機 長	秋田市水道局 東淀川3丁目地質調査	
23年 12月 から 40日間	助 手 機 長	農林水産省東北農政局西部農 福島北部農業水利事業吉田	
24年 4月 から 25日間	助 手 機 長	山田共同コンサルタント(株) 金剛東地区明治池かんがい用水土質調査	

注：実務経歴 記入のポイント

- ・年4～5件を目安に記入。
- ・なお、勤務期間が長く、経歴が多い場合は、比較的最近の年次の経歴は2～3件／年程度、それ以前の年次は最低でも1件／年は記入。
- ※記入件数が少ない場合、申告の経験年数を減ずるなどの措置をとり、受験資格の有無等を判断します。

24年 7月 から 20日間	助 手	農用地開発公団	全国地質調査(株)
	機 長	飯橋南部区域地質調査	
24年 10月 から 30日間	助 手	日本鉄道建設公団東北新幹線建設事務所	同上
	機 長	東北新幹線仙台～本町間地質調査(その33)	
25年 1月 から 40日間	助 手	住宅都市整備公団仙台支社	同上
	機 長	東仙台ニュータウン亀岡地区地盤調査	
25年 5月 から 30日間	助 手	建設省東北地方建設局	同上
	機 長	島田峠道路改良に伴う地質調査	
25年 8月 から 20日間	助 手	農林水産省	同上
	機 長	広野原開拓建設事業赤田調	注: 宅地等サウンディング調査の期間は、実務経験年数 に含む事は出来ません。
25年 10月 から 22日間	助 手	難波工務店	同上
	機 長	御堂筋広域宅地開発 サウンディング調査	
26年 2月 から 15日間	助 手	青森市新都市建設公社	同上
	機 長	青森市長湊友田付近 地質調査	
26年 6月 から 35日間	助 手	関西電力株式会社	同上
	機 長	福井第二原子力3号機地質	注: 件名が工事名や設計名の場合、実施した地質調査業 務の内容を、以下を参考にして書き加えてください。
26年 8月 から 20日間	助 手	鳥取県	
	機 長	国道364号道路改良工事(調査ボーリング4本、孔内透水試験等を実施)	
26年 9月 から 30日間	助 手	島根県企業庁	同上
	機 長	東北部水道用水供給事業土質調査	
26年 11月 から 40日間	助 手	山口県	同上
	機 長	高游原地区かん排事業3号土質調査	
27年 1月 から 30日間	助 手	中国電力(株)北部送変電建設所	同上
	機 長	上郷線延長工事に伴う地質調査工事	
27年 3月 から 20日間	助 手	(株)岡山都市開発コンサルタント	同上
	機 長	岩岡霊園造成地土質調査	
27年 5月 から 15日間	助 手	大阪市	同上
	機 長	大阪市文化会館敷地ボーリング調査	
27年 7月 から 15日間	助 手	兵庫県新沼下水道事務所	同上
	機 長	新沼流域下水道西部幹線地質調査	
27年 8月 から 30日間	助 手	和歌山県	同上
	機 長	子撫川地すべり対策調査委託	
27年 10月 から 20日間	助 手	奈良県	同上
	機 長	県営ため池等整備事業吉田用水路調査業務	
28年 3月 から 20日間	助 手	京都府	同上
	機 長	主要幹線道路朝月平尾線ボーリング調査	

注：実務経験年数は、土質試験室やサウンディングの実務経験期間は除いて記入します。その他、受験手引き（5 頁⑬）を参照ください。

10. 実務経験年数	満 7 年 0 カ月	※ 満 年 カ月
11. 主として従事したボーリング (○で囲んでください)	軟弱地盤の基礎、ダム、トンネル、地すべり、鉱床、地下水、温泉 その他 ()	
12. 地質調査技士 登 録 番 号	注：地質調査技士の資格を保有されている方（今回受験する以外の部門資格を保有の方）は、登録番号を記入してください。 第 号 (当初登録年月日 年 月 日)	

本願書の勤務経歴、実務経歴等については事実と相違ないことを証明します。

〔承認機関〕 住 所 福岡県博多区博多駅東 2-4-30
 電 話 092-456-7890
 名 称 横掘ボーリング株式会社
 代表者氏名 社 長 舩 添 要 壺  ⑩

〔承認機関〕 住 所 大阪市西区靱本町 1-20-40
 電 話 06-6441-0056
 名 称 全国地質調査株式会社
 代表者氏名 代表取締役 豊 臣 秀 良  ⑩

〔承認機関〕 住 所
 電 話
 名 称
 代表者氏名 ⑩

次に該当する方は、受験手引き（6 頁⑮）を確認の上、証明印を取りつけて下さい。

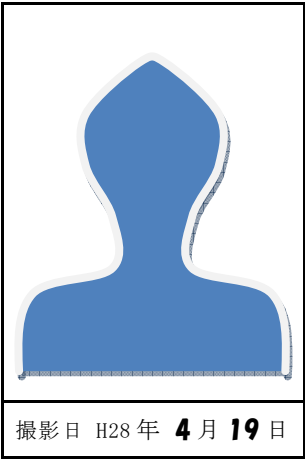
- ・ 受験者本人が組織等の代表の場合
- ・ 転職等により複数の機関に所属されていた方の場合

平成 28 年度地質調査技士資格検定試験

「現場調査部門」

受験写真票

受 験 番 号	※	受 験 地	大阪
主な調査対象	土質 ・ 岩盤		
ふりがな 氏 名	やまだ じろう 山田 二郎		男・女
生 年 月 日	昭和63 年 5 月 10 日 生		試験日で 28 才



※確認覧